

雲に投影するプロジェクタ プロジェクタの立体ディスプレイについて

・ロシアのベンチャー企業 **DisplAir** による立体ディスプレイ

空中に像を表示し、さらにマルチタッチで像に触るように操作が可能というディスプレイ「DisplAir」をロシアのベンチャー企業が開発し、今春から量産するという。ロシア NOW が伝えている。

同ディスプレイは霧に画像を投影する仕組みで、さらに Kinect 的なセンサーにより手の動きを検知して、画像に触れるようにして操作することが可能になっているという。

・2001 年操業のチームラボ株式会社と国内空調メーカーがタイアップして

「人口雲の生成、空の雲に落書き」として、2013 年 9 月 6 日に特設ホームページで公開している。

雲プロジェクト 雲に映像を映したい！！

<http://kumoproject.jp/>

ぴちよんくん

http://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=rOAJ4neCvR4

初音ミク

http://www.youtube.com/watch?v=oGDqt3gilIU&feature=player_embedded

チームラボ株式会社

猪子寿之

代表取締役社長 猪子寿之 (INOKO Toshiyuki)

ウルトラテクノロジスト集団チームラボ代表。1977 年、徳島市出身。2001 年東京大学工学部計数工学科卒業と同時にチームラボ創業。大学では確率・統計モデルを、大学院では自然言語処理とアートを研究。

チームラボの設立目的と 3 つの理念

「日本再生」

高いテクノロジーと豊かな文化を創造し、日本再生を担う活動
常に新しいことにチャレンジし続けるおもしろラボの建設
世界で活躍できるチームを目指し、次の世代への実際的な啓蒙

情報はあまねく世界を覆い、その世界が資本主義に基づいて動いている以上、グローバルに活躍する企業とビジネスパーソンこそが、国の未来を担う。

現在の日本は、本質的な価値や意義を考えず、大きな組織や体制、過去の権威に属することが美德となっている。この革命の時に、既得権益や規制の下で肥大化した組織に属することが美德となって良いものだろうか？この国に必要なことは、イニシアティブを取れる若いビジネスパーソンと、イノベーションを起こすエンジニアではないだろうか？

閉塞感漂う現代日本の諸悪の根源は、ブランドに属することが美意識となっていることだ。我々は、自ら高いテクノロジーと豊かな文化を創造し、または、それらを応援し、次の世代のために、自らチャレンジできる人、新しい価値を創造できる人が美德とされる、新しい美意識を育て、日本の再生を担おう。

チームラボの3つの使命

クライアント企業に対して、情報技術を通し、企業、事業、サービス等に対し、価値の向上、利益の増大を約束する企業であること

テクノロジーとカルチャーを創造、応援し続ける研究所であること

優秀な人材が集まり、その才能が最大限に活かされ、新しい時代のエリートとしての自覚を持って成長し、おもしろおかしく夢中になれるチームであること